

1-1 学部、学科の名称と教育研究上の目的

1-1-2 建学の精神、基本理念、教育指針、教育研究上の目的

1. 建学の精神、基本理念、教育指針

建学の精神	挑戦と創造の教育
基本理念	(1) 教育とスポーツの融合 (2) 時代の求める教育の追求 (3) 教育する者も教育される者も共に成長しながら教え育む(共育)
教育指針	(1) 個性教育：豊かな人間性と個性を育む教育 (2) 実学教育：深い専門性と実践力を身に付ける教育 (3) 国際教育：コミュニケーション能力とグローバルマインドを涵養する教育

2. 教育研究上の目的

(1) 環太平洋大学の目的

環太平洋大学（International Pacific University）（以下、「本学」という。）は、学校法人創志学園の建学の精神並びに教育基本法及び学校教育法の規定に基づき、教育・スポーツの両面を通じて、健全で豊かな人格を備えた教育者・指導者を養成するとともに、深い専門性と応用力を兼ね備えた真に次代を担う国際人となり得る人材を輩出することで社会に貢献することを目的とする。
（学則第1条）

(2) 人材育成・教育研究上の目的

① 体育学部

体育学部は、健康・スポーツ科学に関する教育研究を行い、「競技スポーツ」、「健康運動」、「健康・スポーツ教育」の専門分野において科学的知識と実践力を備えた、社会のリーダーとして活躍できる人材の養成を目的とする。

ア 体育学科

体育学科は、スポーツ科学に関する専門的知識と運動技能を身につけさせることによって、青少年のスポーツ教育に寄与できる指導者、アスリート、社会の多様な分野でリーダーとして活躍できる人材の養成を目的とする。

イ 健康科学科

健康科学科は、健康・医科学の深い専門性に裏付けられた実践力を養成する実学教育を重視し、「健康科学」を中心として、「健康医学」、「スポーツ医科学」や「保健衛生学」「保健医療学」の学際的な領域で学び、アスリートはもとより、広く人間の健康を科学する医療人の育成を目的とする。

ウ 競技スポーツ科学科

競技スポーツ科学科は、身体機能の理解、スポーツ実践演習、アスリートキャリア、科学的根拠による専門知識と競技力向上の専門的指導を体系的に学び、全国及び世界レベルでの競技スポーツでの活躍を目標に掲げ、自らの競技力向上を図ることができる知的アスリートの養成と、科学的知識と専門的スキルにより、トップアスリートの競技力向上を図ることのできる有能な人材（コーチ・サイエンティスト）の養成を目的とする。

②次世代教育学部

次世代教育学部は、教育学・心理学・社会学などに関する教育研究を行い、「教育実践力」「コミュニケーション力」「異文化理解力」を備え、次代の社会を担い、自らの力で意思決定や価値判断のできる人材の養成を目的とする。

ア こども発達学科

こども発達学科は、激変する時代社会の中に生きる、子どもとその家庭を育むために、多面的に事象を理解する能力と実践力・協調性を培い、コミュニケーション能力に優れ、さらに国際感覚のある人材の養成を目的とする

イ 教育経営学科

教育経営科は、次代を担う子どもが、豊かな自己実現をする上で不可欠となる基礎を培う教育を実践できる人材を目的とする。

③経済経営学部

ア 現代経営学科

現代経営学科は、経営・経済に関する幅広い知識と教養を土台として、経営学、国際経済、会計・ファイナンス、マーケティングに関する専門知識を体系的に学び、企業事務やマネジメント手法等の実学に触れながら、グローバル化する企業活動に持続的に貢献できる人材の養成を目的とする。

④国際経済経営学部

ア 国際経済経営学科

国際経済経営学科は、世界を視野に入れた経済・経営に関する幅広い知識と教養を土台として、深い専門性と実践力、国内外の多様な文化的・言語的背景をもつ人々と共創できる力、並びに主体的に現代社会や組織の課題に取り組む力を身に付け、新たな価値の創造や課題解決に貢献できるグローバル人材を養成する。